

【重点化すべきプログラムに係る起きてはならない最悪の事態(案)】

起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）	
1-1	地震による建物等の倒壊や火災による死傷者の発生
1-2	地震等による土砂災害や堤防決壊等による死傷者の発生
1-3	台風・豪雨等に伴う洪水及び広域かつ長期的な浸水による死傷者の発生
1-4	台風・豪雨等に伴う大規模な土砂災害の発生による死傷者の発生
1-5	情報伝達の不備や地域や施設での避難態勢の不備等に伴う避難行動の遅れによる多数の死傷者の発生
2-1	被災地での食料・飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止
2-3	警察、常備消防、自衛隊等の被災地への進出困難による救助・救急活動力の絶対的不足
2-6	救助・救急、医療活動のためのエネルギー供給の長期途絶
2-8	医療施設及び関係者等の絶対的不足・被災、支援ルートへの途絶による医療機能の麻痺
2-10	避難所施設の被災や避難所運営体制構築の遅れにより、避難所運営が円滑にできない、安全が確保できない状況の発生市外避難者の増大や想定外の避難者発生に伴う避難所の施設の絶対量の不足
3-1	防災拠点となる公共施設・車両・器材等の被災による行政機能の大幅低下（本庁舎、おおるり、消防署、車両・器材等）
6-4	基幹交通ネットワーク（陸上、航空）の機能停止
6-6	事業再開に必要な人的資源、資金の不足
7-2	上下水道・ごみ処理等のライフライン・生活インフラ関連施設・設備の被災による長期間の機能停止
9-2	地域コミュニティの崩壊、治安の悪化等により復旧・復興が大幅に遅れる事態
10-1	企業・住民の流出等による地域活力の低下